



2013年
5月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園
-<http://www.takasago-hoikuen.com>

新緑が目にしみる好季節となりました。さわやかな風に乗って、鯉のぼりが気持ちよさそうに園庭を泳いでいます。進級児も新入園児も気分転換に一役買っています。

日本では、節目節目で、子どもの成長や長寿等をお祝いし、感謝の気持ちを大切にしてきました。現代の子ども達は物が溢れ生活も満ち足り、幸せそうに思えます。その中であって、大人にすべてを依存し生活している乳幼児期。子ども達の心地良い生活にこそ目をやりたいものです


さて先日、米国で市民参加のマラソン大会で背筋が寒くなるような爆破事件がありました。子ども達を守る為、私たち大人は、出来る限りを尽くしたいと感じます。

しかし、日々の生活の中では、転ぶ経験をすることで、転ばない様注意したり、手立てを身につけていきます。

いろいろなことを体験させてやりたい…と思うのも親心です。大人による危険回避と、見守り、そのせめぎあいかもしれません。

“子どもの日”を前に、保護者、保育者、地域全体が一丸となって、子どもたちの安全で安心な(見守られている)生活を守っていかなくては！と肝に銘じているところです。

お誕生日おめでとう

1才おめでとう	りかちゃん
2才おめでとう	あおいちゃん まゆちゃん らいとくん
3才おめでとう	けんしんくん こてつくん えいきくん
4才おめでとう	ともるくん あやなちゃん ちひろちゃん
5才おめでとう	せいじくん 
6才おめでとう	ともたかくん

5月の予定		
1	水	
2	木	
3	祝	
4	祝	
5	日	
6	祝	
7	火	防災訓練 健康相談の日★ 0才児健診・内科健診(0~2才)
8	水	
9	木	遠足の日(4才弁当 5才料理)
10	金	防犯訓練
11	土	離乳食試食会★
12	日	
13	月	ちゅっちゅこっこの会★ 青空保育★
14	火	
15	水	災害伝言ダイヤル「171」 照子おばちゃんのお話し会
16	木	
17	金	キャンプ(5才)
18	土	キャンプ(5才)
19	日	
20	月	0才児健診・内科健診(3~5才)・健康相談 乳児誕生会★・ちゅっちゅこっこの会★・PPD
21	火	
22	水	ポニー活動★
23	木	
24	金	幼児誕生会★
25	土	
26	日	
27	月	ちゅっちゅこっこの会★
28	火	発達相談の日★
29	水	図書館(5才)
30	火	
31	水	

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます
(予定は変更になる場合があります)

ひよこ1組からこんにちは

ひよこ1組の月齢の高い(4~10月生まれ)12名のお子さんが、ひよこ1組に入園しました。

新しい生活にも慣れ、今では職員に笑顔で抱っこを求めてくれ、甘える姿を見せてくれるほどになってきました。

又、ベビーマッサージ、わらべ唄で職員と触れ合うと、まったりとした表情をしています。戸外遊びでは、4人乗りバギーに乗ったり、おんぶや抱っこで散歩にでかけると、真近かに通る電車にてを振ったり、身体をはずませて喜びを表現するかわいい子ども達です。

これからも、保育園生活の中で、子ども達の見たい、聞きたい、触りたいをたくさん経験し、それぞれの子ども達の「その子らしさ」を見つけて生きていきたいと思います。



こどものつぶやき

* 4才ひつじ組 こいのぼり制作中のある日

* こいのぼりの両面の台紙にうろこを貼る…

保育者： ひっくりかして 後ろにもうろこ貼ってね

子： 「ワーイ ひっくり返すんだって」

子： 「お魚焼くみたいだね」

もちっこやいてのわらべ歌の合唱になり
楽しそうに糊付けする作業風景でした

* 出来上がったこいのぼりを手に取り

子： 「アレ？これ泳がない？」

子： 「どうしてかな？」

子： 「そうだ お部屋だからだ」

子： 「風のご飯食べたたら泳ぐかな?!」

と、お庭に出て風を切って走るAちゃん
こいのぼりを泳がせて満足そうでした

「風のごはん」…なんて素敵な言い回しでしょう～
的を得ていて感心しました。

鯉のようにたくましく！

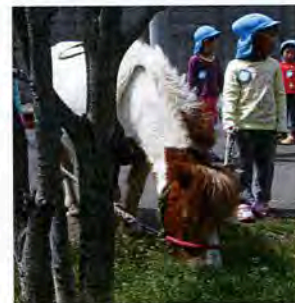
「子どもの日」にちなみ、3~5才ではこいのぼり製作を行いました。各クラス年齢に合わせ、目の部分の丸を切ったり、うろこを切ったりと、はさみの作業の難易度が高くなります。4月の誕生日会では、各クラスのこいのぼりを見せあい、子ども達は鼻高々です。先生から「こどもの日に何かおいしいお菓子をたべるよね～」と聞かれ「何か 葉っぱに巻いてある!」「かしら?もち?」等これまでの経験を思い起こしていた子ども達です。子どもたちの健やかな成長を祈りましょう。



おいしいよ～食べてね～♪



こ日だけは乗馬を楽しみます。
(ポニー活動ではポニーに親しむことを目的にしている為、この日に限り乗馬を行います。)



遊歩道の葉っぱ、いっぱい食べてね!

ポニー活動

当保育園では、ポニーの「金ちゃん(雄)ちよこちゃん(雌)」が2ヶ月に1回来てくれます。

0才はサークル車に乗って、幼児組の子ども達が餌やりをしている姿を、遠くからおっかなびつくり見えています。

1才2才では、やってみよう!と奮い立つ子だけが餌をやります。お友達の姿を観て、我もわれもと列に加わる子。遠巻きに観察する子など様々です。そんな経験をもとに、身近に感じてくる幼児クラスでは、餌やりはもちろんの事、身体をなでたりも出来るようになり、4才では暑くなるとブラッシング、5才では遊歩道までのお散歩。3月には1年の締めくくりとし、4才5才が江戸川の河川敷で待ち合わせし、川風にたなびく毛並み。思いっきり走るかっこいい姿。そこら中の葉っぱのご飯を食む姿など、保育園では見れない自然の中の「金ちゃん、ちよこちゃん」の雄姿を、惚れ惚れと眺める子どもたちの輝く目も見ものです。

この活動は地域の方々へも開放し、一緒に楽しんで頂いていきます。

たかさごの教育 第2回

0才、ひよこ組の時期の手先は「握る」から「つまむ」へ発達していきます。寝ている事が多い頃は、オモチャを手に持たせてみても「ポトン」と落としてしまいます。この時期は自分の手指を口に運ぶ姿が見られます。保育園では発達に合わせ、色々な感触のオモチャに触れたり、重さや、太さ、大きさなどを変えて経験できる様整えています。

寝返りを打てる様になり、全身の運動機能の発達と共に、腕から手先へと、細かい部分への動きが可能になってくるこの頃になると、つまんだり引っ張ったりする事ができる様になります。それらの動きに合わせ、壁にパネルを貼り、ゴムやボタン等つけた手作りのオモチャでよく遊ぶようになります。

さらに食事の場面でも素材の切り方を工夫し、スティック状(握る)のものから、サイコロ状(つまむ)のものへと移行していくと、食べることもへも意欲的になってきます。遊び食べが盛んになり、器に手を入れてかき混ぜたり、ぐちゃぐちゃしながら何度も繰り返していくうちに、少しずつ上手に食べられるようになっていきます。

このように保育園では、遊びと生活場面と双方からの提供を行い、手先の発達を促しています。